

市政報告



武蔵野市
市議会議員

2025年3月 発行
みやしろ かずとし
宮代 一利

レポート Vol.9

〒 180-0003

武蔵野市吉祥寺南町 3-27-20 TEL 080-2343-1082

HP <https://wakumusa.com> ✉ wmusashino@gmail.com

市政へのご意見、ご相談をお待ちしています。



HP



宮代一利



@kaz389946021



@kazutoshimiyashiro



令和6年度は決算特別委員会の委員長を拝命。総括質疑の際、民間保育園における乳児置き去り事案について、副市长より「保育園関係者が自分事にする事ができなかった」と言われたが、自分事とすべきは理事者である市長や副市长等であり、本質的な解決策を見いだすまで適時適切な議会との情報共有が必要と、議会に対する報告を要求いたしました。

また、市議会定例会において、学校・教育関連では「児童生徒との合意形成」「学校間の交流」「オンライン授業」「開かれた学校づくり協議会」「学校施設利用のバランス」「学校グラウンド整備」「ジャンボリー再開」を、まちづくりでは、「吉祥寺再投資」「多くの市民が参加する避難訓練」「保健センター整備」「外環の地下工事」「水道PFAS測定」「ブルーキャップ」などについて質疑、提案しました。今回は、その中から抜粋して要旨をご報告いたします。

教育現場での児童生徒との合意形成

宮代 学習指導要領の効能と縛りについて、児童生徒の感想、意見、希望を反映することについて、一方通行のスタイルを変えていくには何が課題なのか。また、合意形成をするための手法について伺う。

教育長 学習指導要領には、主体的、対話的で深い学びの充実を図ると記載があり、児童生徒同士の対話はもちろんだが、教員と児童生徒の対話も大切にする授業展開に変わってきている。児童生徒が日々の教育活動に対し意見を述べる取り組みも推進している。

宮代 生徒との双方向な授業に取り組んでいるという説明があり、この実践は大変素晴らしいと感じている。

子ども議会が提案！「学校交流」

宮代 8/18 武蔵野市議会始まって、初めての子ども議会を開催。市内中学校の生徒が子ども議員となり、自分たちの思いを提案し、議員が答弁した。その中から、学校交流について。①学校行事に他校の生徒が見学に行く形での交流。②公共施設で、複数の学校が合同で運動会、文化祭などを開催することについて、考えを伺う。

教育長 ①これまでの事例で生徒同士のトラブルがあり、防犯の観点からも学校は慎重に判断している。②教育委員会では様々開催し、文化、芸術、運動を通じた交流を図っているが、今後の展開について、市主催の行事も含めて考えてみたい。

宮代 ①は、できない理由ではなく、どうしたらできるかを考えていきたい。②は、前向きな説明があり、その提案をした生徒たちも、えっ、こんなことを聞いてもらえるのだと、本当にそう感じていると思うので、私は担当した第三中学校の参加した生徒に報告に行こうと思う。(この後、実際に第三中学校の生徒への報告に行きました。現在も対話を継続しています。) *子ども議会の報告書PDFは市議会HPIにあります♪

今日もしぎかい

武蔵野市議会、初の子ども市議会を開催。どの指摘、要望ともとてもすばらしいものだと感じました。

その中で、私が衝撃を受けたのは、複数の学校のプレゼンで「夢物語」という言葉が出てきたことです。

「どうせ駄目、大人は理由をつけて受け入れられない」それをも前提に、それでも市長、議員に自分達の考えや気持ちに耳を傾けて、実現してと訴えていました。

今回、言えは伝わっていくという可能性を生徒たちは見たと思えます♪
継続していきましょう

継続は力なり!